



世界最大規模の水中写真公募展

地球の海フォトコンテスト2020

第22回

作品募集!

締め切り
2020年
1月20日(月)
必着!

今年も開設! ショップ
3人1組で応募

メールでの応募が可能に!!
(ビギナー部門のみ)

ショップ部門は、昨年から新たな部門として開設されました。ショップごとにエントリーをして、3人1組の作品を審査します。3人で一つのタイトルを決め、それに沿った作品を、ショップを通じて応募する部門です。個々の作品のクオリティだけでなく、チームワークも大切な新部門です。奮ってご応募ください。

ビギナー部門は、水中写真歴5年以内の方と、ダイビング経験本数100本以下の方が応募対象者です。また、ビギナー部門に限り、メールでの応募を受け付けます。メールでの応募方法は、次のページをご覧ください。

■主催/マリンダイビングフェア実行委員会 ■共催/(株)水中造形センター ■後援/環境省



部門	テーマ	応募形態	制限点数/ 応募手数料	賞位	入賞点数	賞状・副賞	審査員(敬称略)
ネイチャー・環境部門	海の生き物のネイチャーシーンや、環境への関心を訴えかける水中写真	プリント:2Lサイズ ※応募画像データを保存したCD-Rなどの記録メディアを同封すること	何点でも応募可能 1点につき 1,000円	グランプリ	◆1点	◆賞状、副賞	■審査員長 福永友保 ■審査員 窪寺恒己 瀬能宏 環境省職員
				準グランプリ	◆1点	◆賞状、副賞	
				3位	◆1点	◆賞状、副賞	
				入選	◆197点(うち優秀賞数点)	◆賞状	
				環境大臣賞	◆全入賞作品のうち1点	◆賞状	
自由部門	水中写真であればテーマは自由。アート性のある作品を重視	ポジフィルム:マウント付き35mmサイズ	何点でも応募可能 1点につき 1,000円	グランプリ	◆1点	◆賞状、副賞	■審査員長 福永友保 ■審査員 高砂淳二
				準グランプリ	◆1点	◆賞状、副賞	
				3位	◆1点	◆賞状、副賞	
				入選	◆197点(うち優秀賞数点)	◆賞状	
ビギナー部門	水中写真歴5年以下、またはダイビング経験本数100本以下の方が対象。水中写真であればテーマは自由	プリント:2Lサイズ ※応募画像データを保存したCD-Rなどの記録メディアを同封すること	1人10点まで 1部門につき 1,000円	グランプリ	◆1点	◆賞状、副賞	■審査員長 鍵井靖章 ■審査員 『マリンダイビング』編集部
				準グランプリ	◆1点	◆賞状、副賞	
				入選	◆298点(うち優秀賞数点)	◆賞状	
ビーチフォト部門	ビーチや夕日など、海辺で撮影した陸上の写真。	プリント:2Lサイズ ※応募画像データを保存したCD-Rなどの記録メディアを同封すること	1人10点まで 1部門につき 1,000円	グランプリ	◆1点	◆賞状、副賞	■審査員長 高砂淳二 ■審査員 『マリンダイビング』編集部
				準グランプリ	◆1点	◆賞状、副賞	
				入選	◆98点(うち優秀賞数点)	◆賞状	
ショップ部門	応募する3名一組で、同じテーマ(タイトル)の水中写真	事前にエントリーを申請したショップから、メールで応募	3名一組の作品を、1チームにつき一回応募可能 手数料は無料	グランプリ	◆1点	◆賞状	■審査員長 高砂淳二 ■審査員 『マリンダイビング』編集部
				準グランプリ	◆1点	◆賞状	
				入選	◆18点(予定)	◆賞状	

※2019年10月末現在 審査員や賞は都合により変更になる場合があります ※ネイチャー・環境部門と自由部門の入賞作品は、展示終了後に受賞者にプレゼントいたします ※審査員は都合により変更になる場合もあります

★ビギナー部門入賞作品を対象に、特別協賛賞を授与!!

■サンシャイン水族館賞…提供/サンシャイン水族館 ■セイコーウォッチ賞…提供/セイコーウォッチ株式会社

★ショップ部門では、各指導団体賞を授与!!

■BSAC賞…提供/株式会社BSAC ■CMAS=JEFF賞…提供/株式会社ジェフ ■JP賞…提供/日本職業潜水教師協会 ■NAUI賞…提供/株式会社ナウイエンタープライズ ■PADI賞…提供/PADI Japan ■SNSI賞…提供/SNSI Japan ■SSI賞…提供/HEAD Japan 株式会社 SSI 事業部

<p>■ネイチャー・環境部門、自由部門審査員長 福永友保 Tomoyasu Fukunaga 全日本写真連盟理事。1967年朝日新聞社入社。写真部員として東京、大阪、札幌勤務。大阪写真部長、東京写真部長を歴任。</p>	<p>■ネイチャー・環境部門審査員 窪寺恒己 Tsunemi Kubodera 国立科学博物館名譽館員、名誉研究員、日本水中映像非常勤学術顧問。世界で初めて、ダイオウイカの生態映像の撮影に成功し、世界中の注目を集める。頭足類新種17種の記載論文のほか、頭足類の分類・生態に関する学術論文、報告書など多数。</p>	<p>■ネイチャー・環境部門審査員 瀬能宏 Hiroshi Senou 《神奈川県立生命の星・地球博物館》主任学芸員。専門は魚類分類学と生物地理学、保全生物学。ダイバーや釣り人などから写真を集めて研究に生かす「魚類写真資料データベース」を構築中。</p>	<p>■自由部門審査員、ビーチフォト部門、ショップ部門審査員長 高砂淳二 Junji Takasago 自然写真家。海をはじめとする地球全体をフィールドとし、自然全体の繋がりをテーマに撮影活動を行っている。最新刊の「LIGHT on LIFE」をはじめ、「Dear Earth」「night rainbow」など著書多数。</p>	<p>■ビギナー部門審査員長 鍵井靖章 Yasuaki Kagii 水中写真家。1998年に写真家として独立。多彩な視点と色使いで水中写真のポピュリズムを狙う。3.11以降は、震災を経験した海に生きる生命を定期的に記録している。「海中散歩」「ガンゴウ〜海の底から見た震災と再生」など著書多数。</p>
--	---	--	--	---

★最新の情報は、月刊『マリンダイビング』やマリンダイビング Web をチェック!!

<https://marinediving.com/photocon/>

地球の海フォトコンテスト

検索



「地球の海フォトコンテスト2020」応募手順

プリントで応募する場合

作品と応募票を準備する

① 2L プリントを作る

応募作品は、2Lサイズと呼ばれるサイズ。このプリントを審査員が直接見て審査するので、きれいなプリントを準備しよう。

② 作品データ票を用意し記入する

応募票右下のプリント作品データ票を応募点数分用意する。コピーでもOK。必要事項の記入漏れがないように注意。

③ 作品データ票をプリント裏に貼る

作品と同じ天地になるようにデータ票を貼る。データ票の天地に合わせて、入賞作品は公開されるので間違いがないように。のりで貼るときは、完全に乾いてから梱包すること。

④ 応募票に記入する

作品データ票と同じ内容を、応募票にも記入する。1部門につき1枚の応募票が必要。応募規定への同意のチェックや、連絡先、応募手数料振込先控えなども忘れずに。できれば手元に応募票のコピーを取っておこう。

⑤ 作品の画像データを用意する

応募作品と同じJPEG形式の画像データを、CD-Rなどに書き込む。同一部門であれば複数の作品をまとめて1枚に書き込んでOK。必ず部門と氏名を記載すること。例年、何も記録されていないという失敗が多いので、書き込んだ後、必ず確認すること。

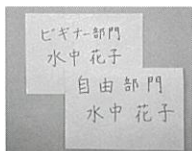


⑥ 作品を梱包する

インクやのりが完全に乾いたら、作品が傷や水濡れで傷まないように厚紙で挟み、ビニール袋に入れて梱包する。

⑦ 部門ごとに作品を梱包する

複数の部門に応募するときは、作品、応募票、画像データを部門ごとにまとめ、それぞれ部門名を記載し、まとめる。



応募手数料を支払う

応募手数料は、銀行振込が郵便振替でお支払いください。

■ネイチャー・環境部門と自由部門は作品1点につき1,000円。

■ビギナー部門とビーチフォト部門は10点まで応募可能で、1部門1,000円。

複数の部門に応募する場合は、まとめて支払ってもかまいません。

応募票の右下に、応募支払手数料控えを貼付してください(コピー可)。

作品と応募票を発送する

複数の部門に応募する場合は、まとめて発送しても大丈夫です。発送の際は、応募部門名をすべて明記してください。「写真在中」「折り曲げ・水濡れ厳禁」と明記し、簡易書留や宅配便など、配達記録の残る方法でご応募ください。※配達中の事故に関しては、当方では一切責任を負いかねます。

ビギナー部門のみ、メールでの応募が可能です!!

メールでの応募方法

① 応募作品を10点以内で選ぶ

② ファイル名を変更する

応募作品のファイル名を「応募作品番号 作品タイトル」に変える。データサイズは、メール1通当たり、10MBくらいを上限とすること。サイズが大きいとメールが送れない場合がありますので注意。作品点数が複数の場合は、メールを何通かに分けるか、無料大容量ファイル転送サービスのご利用も可能。

③ 必要データを記入し、画像を添付する

件名を「ビギナー部門応募 氏名」として、本文に必要なデータを記入し、作品を添付して送る。※作品はメール本文に貼り付けるのではなく、添付してください。

★メールでの応募先はこちら★

>>> photo-con@marinediving.co.jp

④ 応募手数料控えも添付する

応募作品と同様に、応募支払手数料振込票控えを撮影したものや、控えの証明になるものを添付する。応募手数料は10点まで1,000円。

⑤ 事務局からの受取メールを確認する

事務局に応募メールが届いたら、3営業日以内(土日祝日、年末年始は休業日)にこちらから返信をします(例えば金曜日に送った場合は、翌週の水曜日までに返信)ので、メールが届かない場合は、再度お送りいただくか、お問い合わせください。

■ 応募メールに書く内容 ■

1 氏名	◎写真データ※	C ハウジング
2 年齢	写真点数分記入してください	D ストロボ
3 年齢	E 絞り (f)	E 絞り (f)
4 性別	■作品タイトル	F シャッタースピード (秒)
5 タイピング歴 (年数と本数)	※不明な場合は記入しなくても大丈夫です)	G ISO 感度
6 水中写真歴	■撮影データ	■撮影場所・水深・撮影日
7 陸上写真歴	A カメラ	■撮影意図
8 住所	B レンズ	
9 電話		
10 メールアドレス		

■ ポジフィルムでの応募について ■

作品をポジフィルムで応募する場合は、必要事項をマウントに記入しプリントと同様に傷や水濡れに注意して梱包してください。ポジフィルムのみ返却可能となりますので、その場合は返却希望と記載してください。応募手数料以外に、1部門600円が必要になります。

■ 応募先 ■

〒102-8612 東京都千代田区麹町1-7 相互半蔵門ビル2F
水中造形センター内「地球の海フォトコンテスト2020」事務局 ○○部門
※複数の部門に応募する場合は、応募部門名をすべて明記してください。

■ 応募手数料支払先 ■

※振込手数料は応募者負担となります。

■ 銀行振込の場合

「フォトコンテスト実行委員会」
三菱UFJ銀行 麹町中央支店 普通口座 1040314

■ 郵便振替の場合

郵便局備え付けの振込取扱票に口座番号「00130-6-75938」、加入者「(株)水中造形センター」、通信欄「地球の海フォトコン2020 ○○部門応募分」と明記の上、お支払ください。
※海外からの応募のみ、クレジットカードが利用可能です。応募規定をご覧ください。

★詳しい発送手順はこちらもチェック!! ★

https://marinediving.com/photocon/application_method/



締め切りは
2020年1月20日(月)必着!!
たくさんのご応募、お待ちしております!

※ショップ部門の詳細は86ページをご確認ください。

応募規定

※応募の前に必ずお読みください

■ 応募資格

アマチュア、プロを問いません(ビギナー部門は水中写真歴5年以上または、ダイビング経験本数100本以下の方のみ)

■ 応募点数

ネイチャー・環境、自由部門は応募点数の制限なし(ただし、点数分の応募手数料がかかります)
ビギナー、ビーチフォト部門は1部門10点まで
ショップ部門は、3人組で3点応募

■ 応募方法

【作品の準備】

◆ネイチャー・環境/自由部門

2Lサイズ(127×178^{mm})プリントもしくはポジフィルム
※プリント応募の場合はCD-Rなど画像データが入っている記録メディアを添付してください。

◆ビギナー/ビーチフォト部門

2Lサイズ(127×178^{mm})プリントのみ(ビギナー部門のみメール応募可)
※CD-Rなど画像データが入っている記録メディアを添付してください。

※規定外のサイズでの応募の場合、審査対象外となりますのでご注意ください。
指定の応募票(コピー可)に必要な事項を漏れなく記入の上、プリントは裏面、ポジフィルムはマウント部分に作品データを記入し、撮影者の氏名、部門名、タイトル、作品番号、作品データ(プリント作品のみ)を明記してください。ポジフィルムのみ返却可能ですので、希望する方は「返却希望」とマウント部分にお書きください。応募票には、応募手数料および返却手数料の振込票の控え(コピー可)を貼付してください。

◆ショップ部門は、ショップを通じてメールで応募

★ショップ部門以外は、プリント応募の場合、記録メディア(CD-Rなど)での画像添付が必要です。ビギナー部門、ビーチフォト部門で応募の方も、画像データのついたCD-Rなどの添付をお忘れなく!

【応募手数料の支払い】

ネイチャー・環境/自由部門→1点につき1,000円
ビギナー/ビーチフォト部門→1部門につき1,000円
ポジフィルム作品返却手数料→1部門につき600円
ショップ部門→無料

◆支払方法

銀行振込、または郵便振替(振込手数料は応募者負担)
※応募手数料および作品の返却料支払いは、銀行振込または郵便振替に限ります。切手や小為替、現金での支払いは規定外となりますので、ご注意ください。

◆支払い先

■銀行振込の場合

「フォトコンテスト実行委員会」
三菱UFJ銀行 麹町中央支店 普通口座 1040314

■郵便振替の場合

郵便局備え付けの振込取扱票に口座番号「00130-6-75938」、加入者「(株)水中造形センター」、通信欄「地球の海フォトコン2020 ○○部門応募分」と明記の上、お支払いください。

【発送】

複数の部門に応募される方は部門別に応募票を作成し、封筒を分けてご応募ください。ただし発送するときは、各部門の封筒を大きな封筒などにまとめて発送しても構いません。作品の発送は簡易書留や宅配便など、配達記録の残る方法で行ってください。取り扱いには十分注意いたしますが、配達中のトラブルおよび不慮の事故に関しては当方では一切責任を負いかねます。ご了承ください。

◆応募先

〒102-8612 東京都千代田区麹町1-7 相互半蔵門ビル2F
水中造形センター内
「地球の海フォトコンテスト2020」事務局 ○○部門宛

◆応募締め切り

2020年1月20日(月)必着

■ 応募の注意

(1) プリント作品と記録メディアは返却いたしません。ポジフィルム作品のみ返却可能です(希望者のみ)。1部門につき返却手数料600円。
(2) 1枚の作品または類似作品を複数部門にまたがって応募することはできません。重複応募が発覚した場合、その作品はすべての部門で審査対象外とさせていただきます。
(3) すでに発表済みの作品、ほかのフォトコンに応募したまたは応募予定の作品、およびそれらの類似作品を当フォトコンテストに応募することはできません。発表済みの作品とは、過去にフォトコンテスト(当フォトコンテスト、ほかのフォトコンテストにかかわらず)、雑誌や広告などに掲載した作品、ホームページに掲載した作品(個人的なホームページやSNSは除く)などを指します。

■ 入賞について

原則として、受賞は1人1部門の中で1賞とします。ただし、当規定に違反している場合、または審査員がモラルに反すると判断した場合は、入賞取り消しになる場合があります。各部門のグランプリ、準グランプリ、3位および特別賞、エリア賞の入賞者には、表彰式があります。

【入賞作品の発表】

2020年4月3日(金)～5日(日)に東京・池袋サンシャインシティ文化会館・2階Dホール・3階Cホールで開催される「マリンドイビングフェア2020」の会場発表、ならびに水中造形センターの出版物、「マリンドイビングWeb」に掲載予定。

【展示用プリントの制作について】

ネイチャー・環境部門、自由部門審査の結果、入賞した作品は、額に入れて展示をするためにプリントを制作します。大きく伸ばして展示した作品は、展示終了後に受賞者にプレゼントいたします。なおビギナー部門、ビーチフォト部門は応募作品をそのまま展示いたします。メールで応募されたビギナー部門入賞作品は、当事務局でプリントを行ないます。※制作した展示用プリントは展示終了後(2020年6月下旬頃を予定)に郵送いたします(ビギナー部門、ビーチフォト部門のプリント作品は返却いたしません)。※額代は含まれておりません。ご希望の方は別途ご購入可能です。

■ 入賞作品について

入賞された作品は、当フォトコンテストのプロモーション活動や、(株)水中造形センターの雑誌、書籍、WEB等の企画に掲載されることがあります。特別賞、エリア賞の受賞作品は協賛社のプロモーション活動に使用されることがあります。

◆主催/マリンドイビングフェア実行委員会

◆共催/(株)水中造形センター

◆お問い合わせ先

「地球の海フォトコンテスト2020」事務局

TEL:03-3222-0317 (平日 10:00～18:00)

FAX:03-3222-0310

E-mail:photo-con@marinediving.co.jp

★ Application form is available in English, can be downloaded from the website. For more information, please refer to the website of The Blue Earth Underwater Photo Contest 2020.